



花崎北小学校だより

学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」

令和5年度
1月号
児童数253名

「初」

校長 藤井 真仁

謹んで新春をお祝い申し上げます。

保護者、地域の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

令和6年も本校教職員一同、「一人一人を確実に伸ばす花崎北小学校～未来を拓く人材の育成～」に向けて全力で教育活動を推進して参りますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、お正月の時期は、「初」がつく言葉をたくさん見聞きします。

元日の朝、テレビをつけると、全国各地の「初日の出」や「初詣」の映像が流れていました。その他にも「初笑い」「初売り」「書き初め」「初夢」など、たくさんの今年「初」がありました。

子どもたちには、これからたくさんの人生「初」が待っています。いろいろな経験を通して大きく成長して行ってほしいものです。

一方で、50年生きている私にとっては、「初」が年々減っている気がします。

そこで、今年は「人生『初』をたくさん経験する」ことを目標にしたいと思います。

昨年、『夢をかなえるゾウ 0(ゼロ) ガネーシャと夢を食べるバク』という本を読みました。その中の、「最高の『楽しい』は必ず『分からない』を含む」という言葉に、とても共感しました。続けて「どんな映画も小説もマンガもゲームも、シナリオが全部わかってしまっていたら楽しさは半減する。」とありました。

世の中、分からない（知らない）ことばかりですが、自分自身の行動を振り返ると、いつもと同じコンビニで同じコーヒーを買い、いつもと同じ作家や同じジャンルの本を手に取り、年に何度か気心知れたいつもと同じ仲間と食事し、……。おそらく、「分からない」を避けることで、安心感を得ているのかもしれませんが。これでは、「最高の『楽しい』」を味わうことはできません。

行ったことのない店、食べたことのない味、初めての人と会話、行ったことのない土地など、人生初を楽しみたいと思います。

今年は「辰年」。令和6年が、子どもたちにとって、空高く昇っていく龍のように力強く上昇する年になることを祈念いたします。

